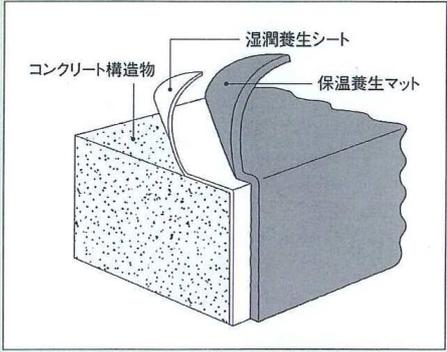
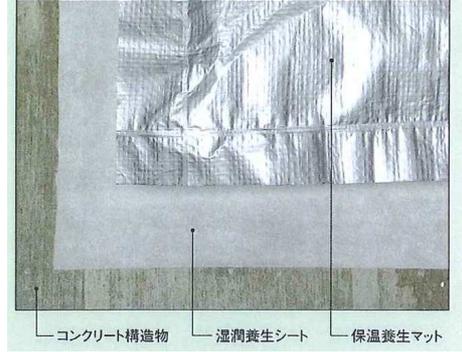


商品・工法名称	Qマット(コンクリート用湿潤・保温養生マット)
商品・工法の分類	□瓦礫処理、□除染作業、□除染仮置き、■復旧・復興、□その他
商品・工法概要	<p>コンクリート施工における湿潤養生と保温養生を同時に行い、高品質のコンクリート構造物を構築することが可能なマットです。Qマットは湿潤養生シートと保温養生マットの2層構造であり、<u>湿潤養生シート</u>はコンクリート表面から水分の蒸散を緩和し、材齢28日程度までの養生期間であれば、当初の一回の散水のみで構造物表面の湿潤性を保つことができます。また<u>保温養生シート</u>は気温の低い時期における温度勾配に起因する温度ひび割れの低減と低温による強度発現の遅れを図ることができます。</p>
商品規格・概略図等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="437 591 884 965"> <p>「Qマット」模式図</p>  </div> <div data-bbox="916 591 1378 965"> <p>「Qマット」構成</p>  </div> </div> <p>【規格】          湿潤養生シート 幅1m、長さ70m、厚み約2mm 定価：800円/m          保温養生マット 幅1m、長さ7m、厚さ約50mm 定価：2,060円/m</p>
使用・施工条件 適応場所など	<p>ダムやフーチング等のマスコンクリート構造物や橋梁スラブ等の水平面の養生に最適であり、その他、ダムの上下流面、アンカレイジ、ケーソン等のマスコンクリート構造物、カルバートボックスや各種構造物躯体等の都市構造物で散水養生が困難な構造物の養生に効果的です。</p>
その他必要資材	<p>保温養生マットの押えに鋼材などが必要</p>
使用・施工上の 留意点	<p>コンクリート構造物の表面は湿潤養生シートをその上に保温養生マットを敷設して、シート・マット一体で御使用ください。養生マット敷設期間は、外気温が高い条件下や風の強い条件下では構造物表面の湿潤性を適宜確認し、状況に応じて湿潤養生シートへの散水を行ってください。          また水平面以外で御使用の場合、保温養生マット下端にはカウンターウェイトを設置し、マットの構造物に対する密着性の確保に留意してください。</p>
維持管理	<p>Qマット敷設の効果を最大限に発揮するため、養生期間はできる限り長く設定してください。外気温や風の状況により湿潤状態を確認してください。</p>
経済性	
参考文献	<p>NETIS KT-980368-V          (財)土木研究センター技術審査証明</p>
問合せ先	<p>東洋紡績株式会社 AP事業部 担当：今西          大阪市北区堂島浜2-2-8 TEL: 06-6348-4193・4198 FAX: 06-6348-3752          スパンボンド事業部 石川、奥村          東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア          電話03-6422-4858 FAX03-6422-4838  <a href="mailto:yuji_okumura@toyobo.jp">yuji_okumura@toyobo.jp</a> <a href="mailto:masahiro_ishikawa@toyobo.jp">masahiro_ishikawa@toyobo.jp</a></p>